

安来市ゆれやすさマップ 央道断層の場合

推定断層 央道断層

想定断層 央道断層	設定値
気象庁マグニチュード	7.1
基準位置(緯度(度))	35.5148
基準位置(経度(度))	132.9529
上端深さ(km)	2.0
走行(度)	83
傾斜(度)	90
モーメントマグニチュード	6.777



2000 0 1000 2000 4000 6000m

凡例	計測震度	震度階級	状 況
	～4.5	5 弱	棚にある食器類書棚の本が落ちる事がある。
	4.5～5.0		
	5.0～5.5	5 強	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。
	5.5～6.0	6 弱	耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある。
	6.0～6.5	6 強	耐震性の低い鉄筋コンクリート構造物では、倒壊するものがある。
	6.5～		

※計測震度とは・・・観測点における揺れの強さを数値化したもの。
※震度階級とは・・・計測震度から換算されるもの。地震情報などにより発表される際に使用されます。(気象庁ホームページより)
※震度階級表示・・・ゆれやすさを住民になじみのある震度階で表示しています
(地震防災マップ作成のすすめ(内閣府 平成17年3月より))